

一般質問通告書（平成28年12月定例市議会）

質問 順序	質問者	質問の要旨	具体的内容	答 弁 順 序	答 弁 者
1	平川 哲郎	1. 年金制度について	(1) 9月議会でも質問しましたが、その時はまだ具体的になっていませんでした。先日、衆議院で強行されました。年金はどのように変えられようとしているのかお聞かせ下さい。		
		2. 介護保険制度について	(1) 9月議会の後に介護保険制度の見直しがされたと聞いていますがどのように変わったのかお聞かせ下さい。 (2) 安倍政権の下で「混合介護」の弾力化について議論されています。お金のあふなしで介護サービスの格差を拡大させるものではないでしょうか。お金の負担できる人は手厚いサービスを受けられ、お金の負担できない人は受けられないという格差が拡大されます。どのようになるのかお聞かせ下さい。		
		3. 伊方原発について	(1) 伊方原発の再稼働が行なわれ、運転差し止めの訴訟も行なわれています。この間、鹿児島や新潟で原発再稼働反対を訴えた方が知事に当選しています。私は中野市長が来年の市長選に当たり、市民に伊方原発についてどのようにアピールしていくのか知りたいと思いますが、いかがでしょうか？		
		4. あまべ公務員宿舎について	(1) 諏訪・昭和区の海辺連絡事務所の隣にある、あまべ公務員宿舎の現状について聞かせて下さい。海辺連絡事務所は利用も多く駐車場が狭く、困っています。公務員宿舎の駐車場を使わせてほしいと思いますが、いかがでしょうか。		
2	若林 純一	1. 白杵庁舎について	(1) 市長は来期に臨む決意の中で「白杵庁舎の抜本的な対策につきましては、次の任期中に方針を決定したいと考えています。」と述べている。昨年の9月議会において「抜本的対策については、市全体のまちづくりの議論を行う中で、市民のご意見をいただきながら検討を進めることとしました。」としてから1年以上が経過したが、検討状況はどのようになっているか？また、抜本的対策についての市長の考えは？		
		2. 少子化対策について	(1) 市長は積極的に取り組む最重要課題のひとつとして少子化対策をあげ「安心して子供を産み、子育てできる環境づくりをさらに推進し、若者が希望を持てる施策に取り組みます。若い世代が白杵に住みたい、白杵で子供を産みたい、白杵で子供を健やかに育てたいと思えるよう、結婚、妊娠、出産、育児がしやすい環境づくりに積極的に取り組みます。特に、若者が白杵で結婚し、安心して住んでもらえるような、婚活支援と若者のための住まい確保の施策を強化していきます。」と述べています。一般論に終止する中「若者のための住まいの確保の施策」というくだりがあるが、どのような施策を想定しているのか？		
		3. 企業誘致について	(1) 今年の9月議会の市長答弁で「企業誘致にも積極的な展開を行い、若者の雇用の場づくりにつなげていきたいと考えています。」と述べているが、「積極的な展開」とは具体的にはどのようなことを考えているのか？		
		4. 観光振興について	(1) 「観光振興においては、全市的に広がる仕組みづくりに取り組みますが、まず、その核となる中心部の観光化対策に注力をしていきます。」と述べているが「全市的に広がる仕組みづくり」「中心部の観光化対策」とは具体的にはどのような仕組みや施策を想定しているのか？		

質問順序	質問者	質問の要旨	具体的内容	答弁順序	答弁者
3	内藤 純孝	1. 移住定住事業について	(1) 若者の移住定住に向けた雇用の場を確保するため、小郡の森に工業団地を整備し企業誘致を行う必要があると考えますが、市の見解は。 (2) 独身男女に新たな出会いの場を提供するため、市主催で実施している婚活イベントの内容をお聞かせください。		
		2. 道路改良について	(1) 自治会や地区から多くの道路改良の要望があると思われます。以下の3点についてお聞きします。 ① 市道改良要望は現在どれくらいありますか。 ② 平成28年度までの要望に対しての進捗状況はどうなっていますか。 ③ 市全体から使用状況や必要性・緊急性を精査し検討していますか。		
		3. 庁舎の分煙対策について	(1) 平成27年度決算において、市たばこ税が約2億6千万円となっており、まだまだ多くの方が喫煙をしています。受動喫煙を防止するためにも、分煙対策として庁舎内に環境の整った喫煙室を整備する事が望ましいと思いますが、市の見解は。		
		4. 野津小学校の図書館について	(1) 市の読書教育推進活動は高く評価されており、本年度は野津小学校が「平成28年度子ども読書活動優秀実践校」として文部科学大臣賞を受賞されました。しかし、その野津小学校の図書室は改修を望む声が多く、教育委員会でも改修が必要との認識であると伺っています。改修計画が現在どのようになっているのかお聞かせください。		
4	土谷 桂山	1. 小学校におけるフッ化物洗口について	(1) この実施については、賛否両論がありますが、子どもの体に対する薬の安全性や影響について市はどう考えていますか。 (2) 県内の市町村のフッ化物洗口への取り組み状況はどうなっていますか。 (3) 導入にあたっては、保護者・教職員の理解と同意が必要だと考えますが、その対応は十分でしょうか。		
		2. ふるさと納税について	(1) 白杵市に対するこれまでの「ふるさと納税」の推移を教えてください。 (2) 1億円を超えてきた理由をどのように捉えていますか。 (3) 来年度に向けての対応の方針をお示してください。		
		3. 電力の自由化について	(1) 4月に「電力小売りの自由化」がスタートし、白杵市はいち早くしていますが、その経緯をお知らせください。 (2) 新電力への切り替えによるメリット・デメリットをどう捉えていますか。 (3) 白杵市と同規模の福岡県「みやま市」は、自ら出資した会社を利用しているようですが、「うすきエネルギー株式会社」への出資も視野に入れていますか。		

質問順序	質問者	質問の要旨	具体的内容	答弁順序	答弁者
5	奥田 富美子	1. 観光の充実に向けて	(1) 観光交流プラザはバリアフリー化されていることから、その観点からも観光交流プラザ内にお土産販売コーナーを設置することを考えてはいかがでしょうか？ (2) 災害時の外国人への情報提供はどのようにお考えでしょうか？ (3) イベントの際や観光シーズンの週末は八町大路を歩行者天国にしてはいかがでしょうか？		
		2. 第20回うすき竹宵の総括と今後について	(1) 第20回は予算をかけて各種取組みを行いました但其の結果をどう捉えていますか？ ① 大手公園でのライブについて ② 市民会館でのコンサートについて ③ テレビコマーシャルについて (2) 今後に向けて ① 竹宵ならではの店、地元の店が元気になるような祭りにするためのコーナーの設置を考えてはいかがでしょうか？ ② その年のテーマを決めて取り組むなどしてはいかがでしょうか？また、「竹林再生」を打ち出せる工夫をしてはいかがでしょうか？ ③ 車いすやベビーカーにも優しい観覧場所を観光プラザ2階テラスなどに設置するなど工夫してはいかがでしょうか？		
6	戸匹 映二	1. 現庁舎での災害対策について	(1) 現庁舎が被災した想定での業務継続の計画はどのようになっていますか。 (2) 現庁舎が使用できないような事態に備えて行っている白杵市の対策や準備について、市民へわかりやすく広報を行う必要があると考えますがいかがでしょうか。 (3) 重要な防災拠点でもある新庁舎の建設はいつ頃の見通しになるのでしょうか。		
		2. 移住促進施策について	(1) 白杵市の移住促進施策で、これまでの成果と今後の課題や促進施策の考えをお伺いいたします。 (2) 白杵市移住・定住サポーターの役割と活動はどのような内容ですか。 (3) 移住してきた人が安心して地域に溶け込めるように、定住支援を充実させる仕組みづくりが必要と考えますがいかがでしょうか。		
		3. 障がい者スポーツの推進について	(1) 白杵市での障がい者スポーツの現状と、今後の推進の取り組みを伺います。 ① 障がいへの理解及び障がい者スポーツの理解促進のための取り組みはどのように考えていますか。 ② 障がいのある方へのスポーツ参画への情報提供、ニーズや課題等の把握はどのように行いますか。 ③ 障がい者スポーツ指導者の養成はどのように取り組めますか。 ④ 障がい者スポーツやユニバーサルスポーツ推進への組織や関係機関連携など、推進体制はどのようになっていますか。 ⑤ 障がいのある人がスポーツに親しめる施設等の環境整備への取り組みはどのように行いますか。		